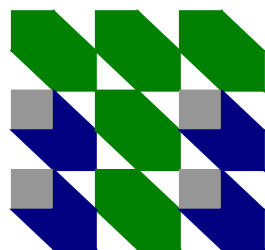


でんさい利用企業の事例紹介



TAKUSHIMA

宅島建設株式会社

目次



1. 企業概要
2. 施工実績
3. でんさい導入のきっかけ
4. でんさい導入スケジュール
5. でんさい導入効果（手形の削減）
6. でんさい導入効果（作業量・リスク）
7. でんさい導入効果（コスト・その他）
8. でんさい導入時の課題と対応①
9. でんさい導入時の課題と対応②
10. 最後に

1. 企業概要



- ・商号 宅島建設株式会社
- ・所在地 雲仙市小浜町南本町7番地22
- ・代表者 代表取締役 宅島 寿孝
- ・設立 1951年3月26日
- ・資本金 9,000万円
- ・売上高 44億円 <平成30年5月期実績>
- ・従業員数 91名
- ・事業内容 総合建設業、一級建築士事務所、不動産賃貸業、宅地建物取引業
- ・取引銀行 十八銀行、日本政策金融公庫、西日本シティ銀行、商工中金
- ・支店 長崎支店、島原支店
- ・営業所 諫早営業所、南島原営業所



2. 施工実績

- 施工実績



タワーシティ長崎新築工事



ハウステンボスヒルズ新築工事



ろう学校移転改築寄
宿舎棟建設工事



石合川火山砂防工事
(1号えん提工)



国道251号橋梁整備工事



雲仙市個人住宅建築

3. でんさい導入のきっかけ

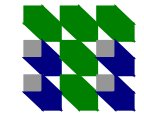
でんさいの利用が全国各地で広まっている
との情報を経営陣が入手

経営陣がトップダウンで
でんさい導入を指示

導入に向け

- ☑ 担当部署(管理部)が金融機関から説明を聞いたうえで、社内態勢を整備
- ☑ 「お取引先説明サービス」(※)や取引先説明会を利用し、社外調整を実施

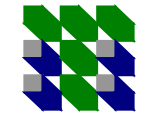
(※)取引先に対するでんさいの説明を、取引先が希望する金融機関に行わせるサービス



4. でんさい導入スケジュール

- トップダウンで指示が下りてきたため、検討開始から正式決定までが早かった。

時期	概要
2017年1月	経営陣からでんさい導入の指示
2017年2月	金融機関からでんさい導入の説明
2017年3月	社内検討のうえ、支払手段としてでんさいへの切替を正式決定
2017年6月～ 2017年8月	・取引先説明会の開催 ・取引先へ案内状・アンケートを送付・回収 （「お取引先説明サービス」の利用や希望金融機関を併せて確認）
2017年10月	会計システムの対応、動作確認
2018年1月	でんさい利用開始

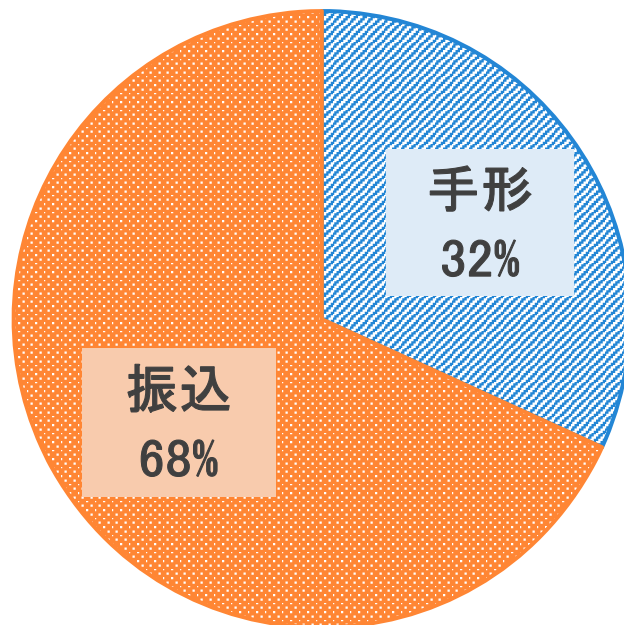


5. でんさい導入効果(手形の削減)

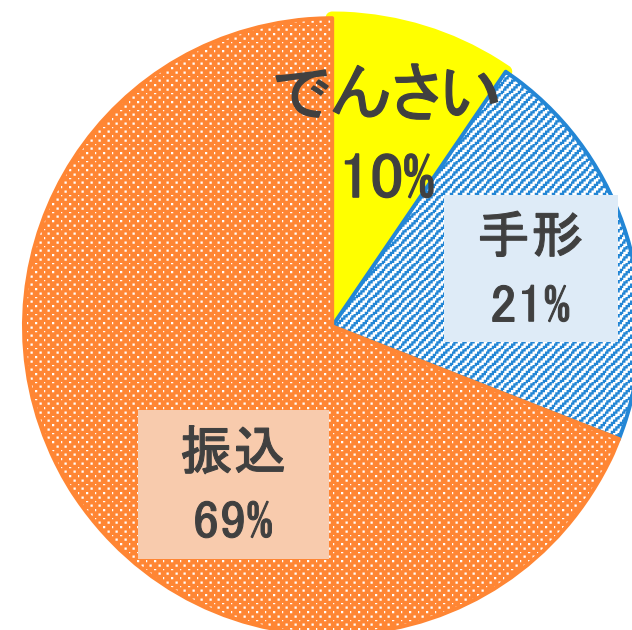
- 支払手形の約1/3をでんさいに移行でき、期待以上の効果を得られた。
- 導入後も支払通知書にでんさいの案内状を毎回添付することで、月1～2件ずつ同意いただける企業が増えている。

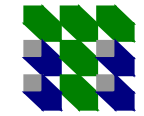
支払方法 (件数割合・単月)

導入前



導入後





6. でんさい導入効果(作業量・リスク)

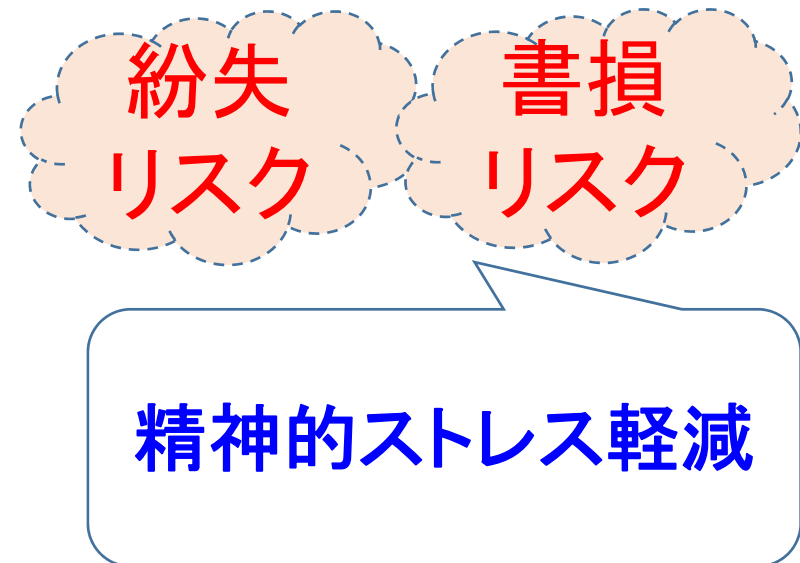
- 1人時間弱の作業量削減を実現。手形からでんさいへの移行が進むにつれて、作業量はさらに削減。
- 手形は紛失・書損等のリスクを伴うが、でんさいにはそのようなリスクが無いいため、精神的ストレスの軽減にもつながっている。

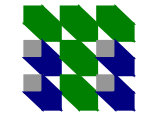
作業量 (単位：人時間・単月)

	作業量増減
手形	▲0.8人時間 (※)
でんさい	+0.2人時間
合計	▲0.6人時間

※人時間・・・作業に要した人数×時間

リスク





7. でんさい導入効果(コスト・その他)

- 月15,000円のコスト削減を実現。お金を生み出さない管理部が、でんさい導入により、コスト面で自社に貢献。
- 債権者の取立忘れを気にしなくても良いことと、受領後に自由に分割できる点は、支払企業・受取企業双方にとってメリット。

コスト (単位：万円・単月)

	コスト増減
手形印紙代	▲1.5万円
合計	▲1.5万円

その他

取立忘れがない

分割ができる

**支払企業・受取企業
双方にとってメリットあり**

8. でんさい導入時の課題と対応①

課題①

手形からでんさいへの切替率をどう高めていくか・・・

(導入当初の対応)

「お取引先説明サービス」(※)の利用
と取引先説明会の開催

👉 **取引先105社中30社が
受取応諾**

(※)取引先に対するでんさいの説明を、取引先が
希望する金融機関に行わせるサービス

(導入後の対応)

支払通知書にでんさいの案内状を毎回
添付

👉 **毎月1～2社ずつ受取応諾**

**導入後も繰り返し案内することで、
切替率は上昇し続けている**

9. でんさい導入時の課題と対応②

課題②

会計処理の変更やでんさいの操作に慣れるまでに、時間と労力がかからないか・・・

(会計システムへの対応)

既存の会計システムにでんさいのライセンスを追加

👉 システムの動作確認のみ

(操作方法の習得)

支払操作を数回しただけで覚えられた

👉 操作自体も簡単

不安を感じる必要がなかったくらい、
スムーズに進めることができた

10.最後に



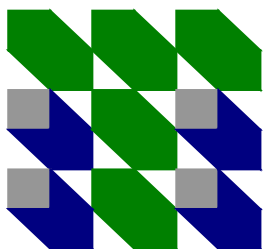
TAKUSHIMA

でんさいは、**最初**はとっつきにくい**イメージ**があるかもしれませんが、やってみると**案外簡単**です。
また、でんさいを利用する方が増えると**一層便利**になるため、**地域一丸**で進めていくとより**効果的**です。

働き方改革やペーパーレス化などが言われている今だからこそ・・・

**でんさい導入の効果を社内全体でご理解いただき、
経営者の方が率先して、でんさい導入を推し進めてください**

ご清聴ありがとうございました



TAKUSHIMA

宅島建設株式会社

本社／雲仙市小浜町南本町7-22 TEL.(0957)75-0222